

CMS-WC1カメラ本体の(ファームウェア)アップデートについて

(一部Androidでの接続不具合に対する対応)

CMS-WC1が一部最新Android スマートフォンにて接続できないという問題が発生しています。

(機種は下記表参照)

これは、Qualcom社の Snapdragon855(+)¹というCPUを搭載した機種特有の問題であると特定されており、WiFiの検索画面で接続できません。

今回、その対応のため CMS-WC1のファームウェア(本体内部のプログラムの書き換え)にて対応します。

アップデートは別紙「カメラ本体アップデートの流れ」通りに行ってください。

注意点として、カメラ本体にWiFi接続できるスマートフォン(AndroidでもiPhoneでも可)が無ければ書き換えができませんので お持ちのスマートフォン以外での作業 お持ちの古いスマートフォンや友人・知人等のスマートフォンを通じて書き換える必要があります。

手順に合わせて書き換えをお願いします。

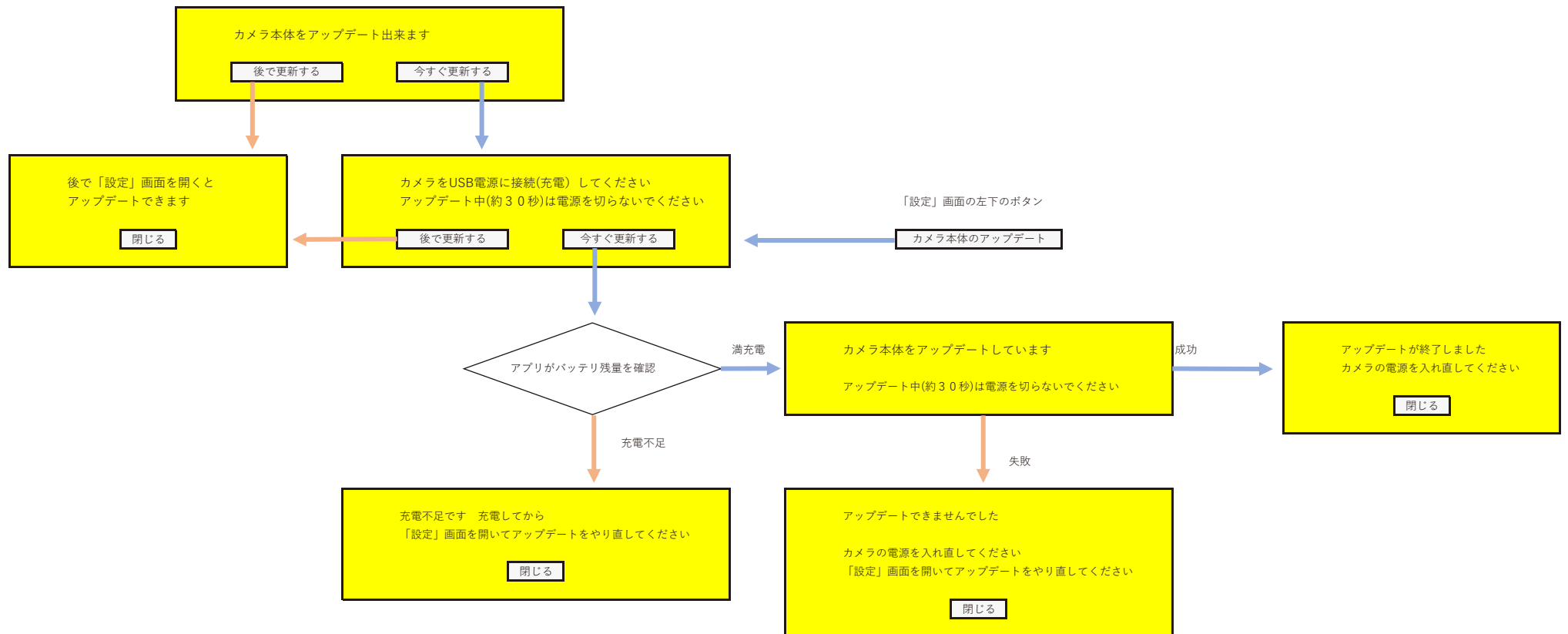
以下、現在判明している不具合の発生する端末

メーカー	機種名
Samsung	Galaxy note10
Samsung	Galaxy note10+
Samsung	Galaxy S10
Samsung	Galaxy S10+
Samsung	Galaxy Tab S6(LTE)
Samsung	Galaxy fold
Oppo	Reno10x

メーカー	機種名
Xiaomi	Black Shark2
OnePlus	OnePlus7(Pro)
ASUS	ZenPhone6
ASUS	ROG Phone2
Sony	Xperia 1
Sony	Xperia 5
Sharp	Aquos R3 [*]

^{*}ドコモの Aquos R3 (SH-04L)については、カメラ本体のアップデートをしても動作確認ができておりません。

カメラ本体アップデートの流れ



不具合解消の基本的な流れ

アップデートは別紙「カメラ本体アップデートの流れ」通りに行ってください。

- 1 不具合の発生する端末をお持ちの方は、不具合の発生しない端末をご用意ください。

不具合の発生する端末



不具合の発生しない端末



- 2 不具合の発生しない端末で、最新の「みるサーチミニ」アプリをダウンロードします。



- 3 アプリ画面の指示に従い、カメラ本体をアップデートしてください。
※「カメラ本体アップデート時の画面の一例」参照



- 4 カメラ本体のアップデートが完了したら、不具合の発生する端末で、ご使用になれます。

